



平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年5月7日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東
 コード番号 2122 URL http://www.interspace.ne.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第2四半期の連結業績（平成24年10月1日～平成25年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	7,038	24.6	233	△18.6	234	△17.4	85	△45.1
24年9月期第2四半期	5,650	24.7	286	38.4	284	35.2	155	△53.7

(注) 包括利益 25年9月期第2四半期 82百万円 (△46.7%) 24年9月期第2四半期 155百万円 (△53.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	12.65	12.57
24年9月期第2四半期	23.28	23.06

(注) 平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第2四半期	4,820	2,318	48.1	343.47
24年9月期	4,545	2,254	49.5	335.34

(参考) 自己資本 25年9月期第2四半期 2,315百万円 24年9月期 2,249百万円

(注) 平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	4.00	4.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり期末配当金を記載しております。

3. 平成25年9月期の連結業績予想（平成24年10月1日～平成25年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,616	18.1	750	33.6	750	35.0	366	119.5	54.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。連結会計年度の期首に当該株式分割

が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年9月期2Q	6,932,400株	24年9月期	6,892,800株
② 期末自己株式数	25年9月期2Q	184,000株	24年9月期	184,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年9月期2Q	6,725,314株	24年9月期2Q	6,660,400株

（注）平成25年4月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の我が国の経済状況は、平成24年12月の政権交代により、新政権への期待から円安及び株高の傾向が現れ、デフレ脱却と景気回復のマインドが高まっております。しかしながら、新興諸国の経済成長の鈍化や欧州の債務問題などを背景に、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

こうした経済状況の中、当社グループが事業展開を行うインターネット広告市場においては、引き続きスマートフォン端末の普及が加速を続けており、取り巻くスマートフォン向けの広告需要も急速に拡大しております。2012年度のスマートフォン広告市場は約856億円に対して、2013年度の予測では約1,166億円と36.2%の増加が見込まれており、市場成長に期待されております。(株式会社シード・プランニング調べ「スマートフォン広告市場動向調査」より抜粋)

また、東南アジア諸国をはじめとした、新興国への進出企業は増加しており、これからの市場成長に対して期待されております。

こうした事業環境のもと、当社グループは、主軸のインターネット広告事業の「提供サービスの拡充と拡販」、メディア運営事業の「収益改善」、新規市場となる「グローバルの展開加速」の3つの目標を掲げ、事業拡大に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,038百万円(前年同四半期比24.6%増加)、営業利益は233百万円(前年同四半期比18.6%減少)、経常利益は234百万円(前年同四半期比17.4%減少)、四半期純利益は85百万円(前年同四半期比45.1%減少)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、275百万円増加し4,820百万円となりました。これは主に、売掛金が398百万円増加した一方、現金及び預金が161百万円減少したこと等によります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ、211百万円増加し2,502百万円となりました。これは主に、買掛金が266百万円増加した一方、未払法人税等が40百万円減少したこと等によります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ、63百万円増加し2,318百万円となりました。これは主に、利益剰余金が58百万円及び資本金が7百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年11月6日に公表いたしました通期連結業績予想から修正は行っておりません。

今後、業績予想に変更が生じた場合は速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,366,082	2,204,183
売掛金	1,467,104	1,865,687
その他	97,508	83,711
貸倒引当金	△1,821	△2,459
流動資産合計	3,928,873	4,151,121
固定資産		
有形固定資産	82,193	95,705
無形固定資産		
のれん	76,860	67,392
その他	229,534	256,949
無形固定資産合計	306,394	324,341
投資その他の資産	227,810	249,141
固定資産合計	616,398	669,187
資産合計	4,545,271	4,820,309
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,677,636	1,943,880
1年内償還予定の社債	14,000	28,000
未払法人税等	186,545	146,078
賞与引当金	97,910	80,508
その他	188,870	191,742
流動負債合計	2,164,962	2,390,210
固定負債		
社債	86,000	72,000
その他	39,490	39,990
固定負債合計	125,490	111,990
負債合計	2,290,452	2,502,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	971,375	978,805
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	653,339	711,570
自己株式	△99,959	△99,959
株主資本合計	2,249,755	2,315,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△52	2,449
その他の包括利益累計額合計	△52	2,449
少数株主持分	5,116	242
純資産合計	2,254,819	2,318,109
負債純資産合計	4,545,271	4,820,309

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
売上高	5,650,875	7,038,902
売上原価	4,413,581	5,702,748
売上総利益	1,237,294	1,336,153
販売費及び一般管理費	950,294	1,102,620
営業利益	286,999	233,533
営業外収益		
受取利息	168	485
助成金収入	—	1,670
その他	308	107
営業外収益合計	477	2,263
営業外費用		
支払利息	0	—
持分法による投資損失	3,309	—
その他	65	1,138
営業外費用合計	3,374	1,138
経常利益	284,102	234,658
特別利益		
投資有価証券売却益	515	375
特別利益合計	515	375
特別損失		
固定資産除却損	11,525	116
関係会社株式評価損	—	4,999
特別損失合計	11,525	5,116
税金等調整前四半期純利益	273,092	229,917
法人税、住民税及び事業税	2,864	140,659
法人税等調整額	114,830	9,065
法人税等合計	117,694	149,724
少数株主損益調整前四半期純利益	155,397	80,193
少数株主利益又は少数株主損失(△)	327	△4,873
四半期純利益	155,070	85,066

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	155,397	80,193
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△273	2,502
その他の包括利益合計	△273	2,502
四半期包括利益	155,123	82,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	154,796	87,568
少数株主に係る四半期包括利益	327	△4,873

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。